

國家機密

20 部内第 20 號

決定

日本國「ビルマ」國間同盟條約案

昭和十八年七月十九日
大本營政府連絡會議了解

150

0250

大日本帝國政府及

「ビルマ」國政府ハ

大日本帝國政府カ「ビルマ」國ヲ獨立國家トシテ承認シタルニ因リ
兩國ハ相互ニ其ノ自主獨立ヲ尊重シツツ各國ト緊密ニ協力シテ道義
ニ基キ大東亞ニ於ケル共同ノ建設ヲ行ヒ以テ世界全般ノ平和ニ貢獻
センコトヲ期シ
之カ障礙タル一切ノ禍根ヲ芟除スルノ確乎不動ノ決意ヲ以テ左ノ通
協定セリ

第一條

日本國及「ビルマ」國ハ大東亞戰爭先遂ノ爲軍事上、政治上及經濟
上有ラユル協力ヲ爲スヘシ

第二條

日本國及「ビルマ」國ハ大東亞各國ノ互惠
共榮ヲ趣旨トス
ル自主的發展及大東亞興隆ノ爲ノ共同ニ付相互ニ緊密ニ協カスヘシ

第三條

本條約ノ實施ニ關スル細目ハ必要ニ應シ兩國當該官憲間ニ協議決定セラルベシ

第四條

本條約ハ署名ノ日ヨリ實施セラルヘシ

右證據トシテ下名ハ各本國政府ヨリ正當ノ委任ヲ受ケ本條約ニ署名調印セリ

昭和十八年八月一日即チ
ニ於テ
本書ニ通ヲ作成ス
日「ラングー」

極秘

20 部内第 20 號

決定

「ビルマ」國獨立ニ關スル帝國政府聲明

昭一八七 二八
連絡會議了解

本一日「ビルマ」ハ獨立ヲ宣言シ即日米英兩國ニ對シ宣戰ヲ布告セ
リ帝國ハ直ニ同國トノ間ニ同盟條約ヲ締結シ大東亞戰爭ハ完遂ト大
東亞ノ共同建設ノ爲緊密ニ協力スヘキコトヲ盟約セリ

願ルニ「ビルマ」ハ英國ノ壓制下ニ呻吟スルコト既ニ百有餘年茲ニ
其ノ宿望ヲ達成シ獨立ノ榮ヲ擔ヒ今ヤ斷然起ツテ帝國ト共ニ米英暨
滅ノ共同戰線ニ立ツ之レ萬邦ヲシテ各々其所ヲ得シメ兆民ヲシテ悉
ク其ノ堵ニ安ンセシムルヲ傳統ノ國是トシ東亞積年ノ禍根ヲ芟除シ
テ新秩序ノ建設ヲ期セントスル帝國ノ同慶禧ク能ハサル所ナリ

今や瀋洲國ハ其國力ヲ舉ケテ帝國ノ戰爭遂行ニ協力シ中華民國竝ニ
泰國ハ既ニ帝國ト完全ナル協力ノ下ニ共同ノ戰爭完遂ニ邁進シツ
アルノ秋茲ニ亦「ビルマ」國ノ獨立蹶起ヲ見ルニ至リ大東亞ノ結束
愈々國キヲ加ヘタリ

帝國ハ是等各國トノ提携ヲ愈々固クシ俱ニ信シテ東亞ノ大道ヲ進ミ舊
秩序ヲ再ヒ東亞ニ復活セントスル共同ノ宿敵米英ヲ擊破シ以テ道義
新秩序ノ建設ニ邁進センコトヲ期シ茲ニ帝國政府ノ所信ヲ中外ニ闡
明ス

極秘

20 部内第 20 號

油槽船ノ徵傭並ニ南方石油輸送ニ關スル件

決定

昭和十八年七月三十一日
大本營政府連絡會議決定

一 油槽船徵傭量ハA一、三B三〇萬噸トシ右以上ノ徵傭油槽船ハ八

月末迄ニ解傭ス

但シ新造油槽船中洋上棉給通船ハ現徵傭船中ノ相當量ト入レ換フル

コトヲ得

二 南方石油輸送計畫ハ關係各廳協議決定シ之ガ輸送ハ國海軍之ヲ擔任

スルヲ實行ヲ期ス

三、國海軍徴借泊槽船ノ徴解借並損耗補填ニ關シテハ大本營政府連絡會

議ニ於テ決定ス

此際作戦上ノ要請ニ基ク増徴並ニ損耗補填ニ關シテハ優先考慮スル

モノトス

0256